



学校通信

令和6年9月2日
練馬区立開進第三小学校

得意なことを生かす楽しみに

校長 佐々木 秀之

校庭、校舎に子供たちの元気のいい爽やかな声が戻ってきました。44日間の夏休みが明け、今日から2学期がスタートします。子供たちにとってこの夏休みは、学期中にはできないかけがえのない多くの体験ができたと同時に、好きなことにとことん取り組んだり、今まで学習した内容を学び直したりするなど、得意なことを大いに伸ばすことができた夏休みだったことと思います。

得意なことに取り組む時、まず感じるのは学ぶ楽しみです。理科が得意な子供は、実験や観察を通して新しい発見に感動し、視野が広がります。サッカーが得意な子供は、思いのままにボールを操れるようになったことに楽しみを感じます。ピアノが得意な子供は、自分の腕前が上達し、美しいメロディーを弾けるようになることに喜びを覚えます。勉強であろうと、スポーツであろうと、音楽であろうと「まず学ぶことを楽しむ」ことはどれも同じです。

しかし、学習ということに目を向けてみると、子供たちは楽しんでいるとは言えません。現在の日本の子供たちの自宅での学習勉強時間は国際比較で最低の部類に属す一方、テレビ視聴時間やゲームを行う時間は非常に長いといわれ、子供たちの向学心は乏しいともいえます。子供たちが漢字の練習をしている時、私たち大人はよく子供たちに「漢字は頭がいいとか悪いとかは関係ありません。一生懸命やった人ができるようになるのです」と言います。子どもたちは我慢して頑張って漢字を書いています。私たち大人は努力を要求しています。もちろん努力は裏切りません。努力が実を結び、苦手だった事が得意なことに変わる事、できるようになることで楽しさを味わう事の方が多いたともいえます。

得意なことができたら、そのままにしておいては、宝の持ち腐れです。本当の楽しさとは「得意なことを生かす楽しさ」だと思ふからです。「自分の得意なことが、人のために生かされ喜ばれる」ということを感じた時、子供は「もっと喜ばれたい」と思い、勉強や練習に一層取り組むようになり、才能は一気に伸びていくのではないのでしょうか。得意なことを、得意なままで終わらせない。得意なことを、誰かのために役立たせるという「生かす楽しさ」に気付かせることが大切なことかと思ひます。

「先生、夏休みの間にこんなことができるようになりました」「先生、虫を観察したらこんなことが分かりました」「先生、こんな絵を描きました」という子供たちの言葉に、「すごいね、見せて」「ほんと？教えてくれる」「上手だね、友達にも教えてあげて」と少し大げさと思えるくらい素直に認め、自分の得意なことを誰かのために生かすことで、本当の喜びや幸せを感じる事ができるよう夏休み明けのスタートを切りたいと考えています。

学校の行事予定（9月分）

行事予定（○数字は学年）				授業時数					
日	曜	朝会・集会 委員会・クラブ	行事	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	日								
2	月		2学期始業式 給食始	4	4	4	4	4	4
3	火		身体計測⑤⑥	5	5	5	6	6	6
4	水		避難訓練	5	6	6	6	6	6
5	木		身体計測③④	5	5	6	6	6	6
6	金		身体計測①②	5	5	6	6	6	6
7	土								
8	日								
9	月	全校朝会 委員会		5	5	5	5	6	6
10	火			5	5	5	6	6	6
11	水			5	6	6	6	6	6
12	木			5	5	6	6	6	6
13	金	たてわり班活動		5	5	6	6	6	6
14	土								
15	日		開校記念日						
16	月		敬老の日						
17	火		4時間授業 ※4年2組のみ5時間授業	4	4	4	4	4	4
18	水		5時間授業	5	5	5	5	5	5
19	木		岩井移動教室説明会⑤ 14:30～ ※5年生5時間授業	5	5	6	6	5	6
20	金		4時間授業	4	4	4	4	4	4
21	土								
22	日								
23	月		秋分の日						
24	火		5時間授業	5	5	5	5	5	5
25	水		↑ 長縄キャンペーン ↓	5	5	5	6	6	6
26	木			5	6	6	6	6	6
27	金	音楽集会		5	5	6	6	6	6
28	土		土曜授業日（3時間授業） 道徳授業地区公開講座 （1、2校時公開、3校時講演会）	3	3	3	3	3	3
29	日								
30	月	全校朝会 クラブ		5	5	5	6	6	6

【10月の主な予定（全学年に関わるものです。）】

- 10月2日（水）4時間授業（2年3組のみ5時間授業）
- 9日（水）4時間授業（4年1組のみ5時間授業）
- 19日（土）運動会（※弁当なし、雨天休業日）

10月20日（日）運動会予備日①（※弁当なし）

- 23日（水）4時間授業
- 24日（木）4時間授業
- 26日（土）運動会予備日②（※弁当なし）

「あ、おかしもち」ってなんだろう？

本校では、毎月避難訓練を行っています。主に、地震や火災の発生時、不審者対応など、子供たちは実際にどのように避難するのか確認をし、振り返りをしています。地震はいつどこで起こるか誰にも分かりません。地震と火災の発生では取る行動が違います。自分と友達の命を守るため、適切な判断とすばやい行動が大切です。そのための本校の合言葉として「あ、おかしもち」があります。

あ…あわてない お…おさない か…かけない し…しゃべらない・しずかにする
も…もどらない ち…(危険な場所に)ちかよらない・ちかづかない

どの行動もとても大切です。皆がきまりを守って行動することで、被害の発生を抑えたり、なくしたりできることでしょう。

学校で学習・生活しているときは職員が避難誘導します。しかし、「登下校中に起きたら」「習い事に行く最中に起きたら」と、想定される場所や時間帯が異なっている場合はどうでしょうか。これを機会に、ご家庭でも再度「防災」「避難場所」などについて話し合ってみてはいかがでしょうか。

○登下校時、通学路や登下校時刻、時間帯を守っていますか。

→災害が起きたとき、安全が確保できればよいのですが、何かあったときは通学路を探すこととなります。大切な命を守るためにも親子で確認をしましょう。(早く登校しすぎてしまう児童もいます。)

○最低限の持ち物は持っていますか。

→火災時、煙を吸わないため、けがをした場合の止血など、非常時に備えて清潔なハンカチを持っていると安心です。記名も忘れずに、持ち物をチェックしましょう。

道徳授業地区公開講座のお知らせ

「道徳授業地区公開講座」を下記の通り開催いたします。本講座は、道徳授業を保護者や地域の方々が参観し、学校における道徳教育の在り方や家庭・地域社会との連携について、相互の理解を深めることを目的としています。

令和6年9月28日(土)

1校時	【1、3、5年生 道徳公開】	8:35~9:20
	【2、4、6年生 通常授業】	※公開あり
2校時	【2、4、6年生 道徳公開】	9:25~10:10
	【1、3、5年生 通常授業】	※公開あり
3校時	講演会(体育館)	10:30~
	講師:土屋 信行 先生	
	※1~6年生授業公開なし	